

## 総合的な学習の時間 「手話教室」

横須賀市立岩戸小学校



### 単元（題材）目標

- 自分とは異なる立場の人がどのようなことに困っていて、どのような助けを必要としているのかを知る。
- 岩戸の町に住む人々が気持ちよく過ごすために必要なことや大切なことを考える。

### （1）実施時期

令和2年1月中旬

### （2）対象（学年等・人数）

第3学年 57名 小学校教員 3名

### （3）指導者（教諭・外部講師等）

本校教諭：3年担任 2名 支援級担任 1名

外部講師：横須賀市聴覚障害者協会 1名、横須賀手話指導勉強会 1名

### （4）実施内容

①横須賀市聴覚障害者協会の方のお話

- ・子どもの頃のお話
- ・日常の生活で困ること など

②聴覚障がい者の方とコミュニケーションをとる方法

- ・手話 ・口話 ・筆談 ・身振り、手振り など

③手話体験

- ・手話でのあいさつ ・手話に関する基本的知識 ・指文字 など

### （5）成果

- 聴覚障がい者の方とコミュニケーションをとる方法は手話以外にもあることを知り、「大切なことは伝えようとする気持ちかな。」と考えている児童がいた。
- 手話での簡単な挨拶を覚え、さらにスポーツや食べ物を表す手話などについて、図書館などで自主的に調べている児童がいた。
- 岩戸の町を、聴覚障がい者の方も気持ちよく過ごせる町にするにはどうすれば良いのか考えている児童がいた。

### （6）その他

- 総合的な学習の時間で手話や盲導犬、点字、要約筆記、車いすなどについてグループに分かれて、引き続き調べていった。